

【ID】2025年度 入学生カリキュラムマップ

は科目連携。

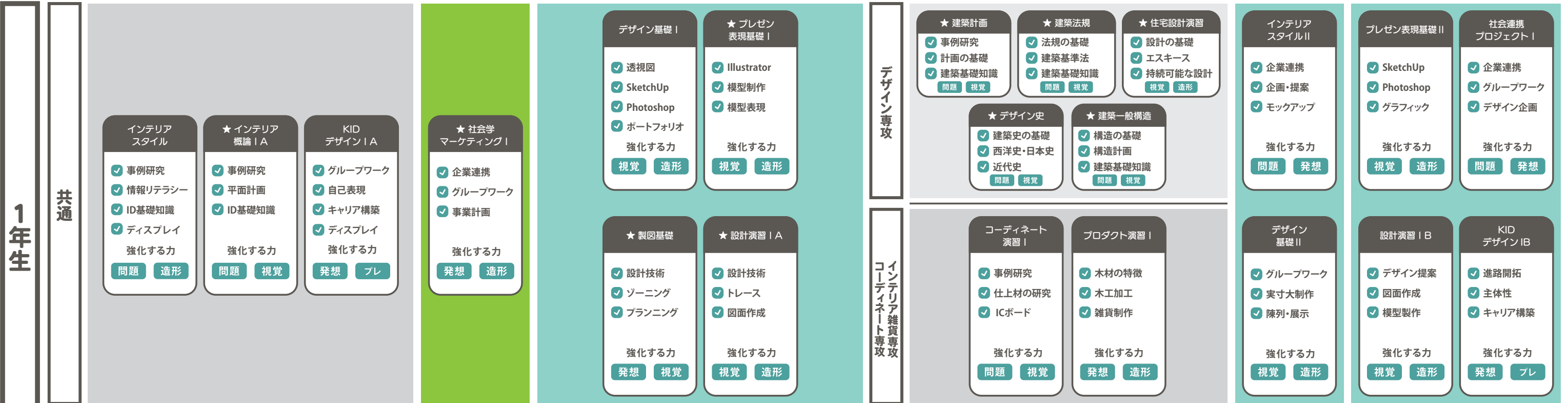
デザイン
基礎力

- 問題 問題発見力 本心に解決すべきことをつかむ。
- 発想 発想力 問題を解決に導くアイデアを出すことができる。
- 視覚 視覚化力 考えや思いをカタチ(画像や文字)にし、アイデアをわかりやすく共有することができる。
- 造形 造形力 アイデアをきちんと表現(造形の完成度、造形美等)ができる。
- プレゼンテーション力 考えや思いを表現できる。

シラバスの授業概要よりキーワード3点を記入しています。

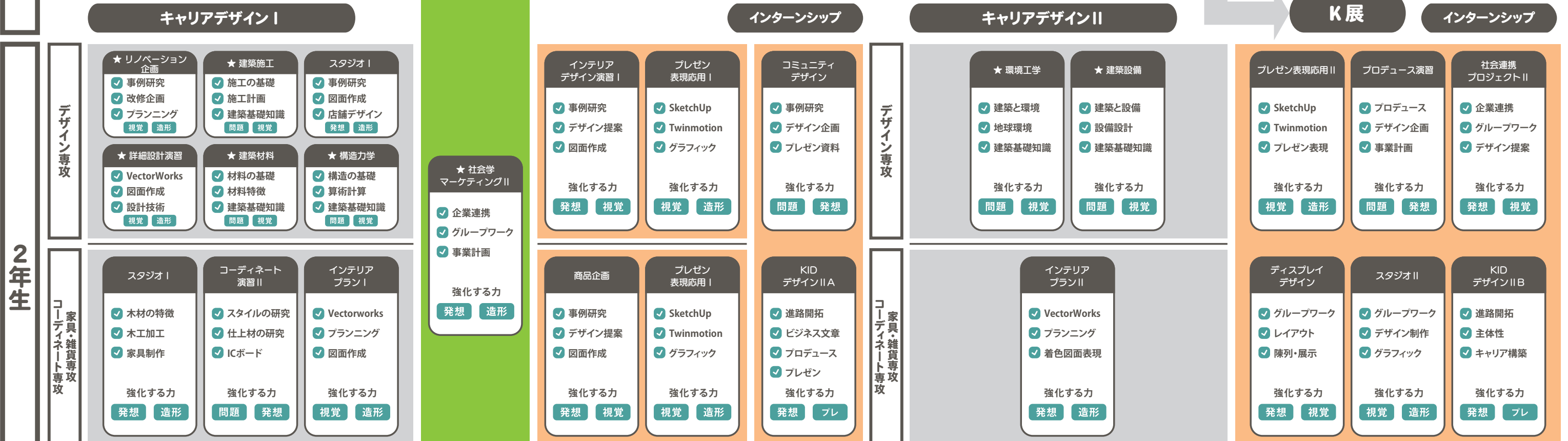
前期

後期



★二級建築士試験指定科目

※1年生後期から専攻を選択



★二級建築士試験指定科目

※1年生・2年生合同演習科目

ぷれこん

K展

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生								
科目名	KIDデザインIA/プログラム							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	1	
履修年次	1年生	開講期	前期/集中	曜日	火/集中	講時	1・2	
担当教員①	関目 峻行	実務経験	コミュニティデザイン・ソーシャルデザイン・インテリアデザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	社会人基礎力・デザイン基礎力に必要なスキルについて身につける							
到達目標	自分の考えを、他者にわかりやすく、根拠をもって伝えることができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
必要な情報を積極的に収集し、整理することができる							○	
他者に自分の考えをわかりやすく説明することができる			○					
社会人基礎力を身につけ、積極的な姿勢で授業参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス KIDデザイン基礎力・社会人基礎力			⑨	業界・職種研究 住宅系			
②	デザインの発想方法 基礎演習①			⑩	業界・職種研究 店舗			
③	デザインの発想方法 基礎演習②			⑪	業界・職種研究 コーディネーター			
④	デザインの発想方法 学内プレゼンテーション			⑫	業界・職種研究 スタイリスト			
⑤	デザインの発想方法 展示作品制作			⑬	【FW】フィールドワーク 事前学習			
⑥	業界研究-① インターンシップ事前学習			⑭	チームワーク演習 チームビルディング			
⑦	業界研究-② インターンシップ事前学習			⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 7/23(水)9:00～16:20			
⑧	業界研究-③ インターンシップ事前学習							
持ち物	PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機							
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②FW事前学習は、施設の都合により日程を変更する場合があります。							

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	インテリアスタイル I						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	火	講時	3・4
担当教員①	山本 奈月	実務経験	インテリアデザイン、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	インテリアスタイルに必要な専門知識を事例研究から学ぶ						
到達目標	環境や地域、社会の要求やニーズによる様々なインテリアスタイルを理解することができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的や条件に応じて異なる視点の事例研究を複数リサーチすることができる					○		
複数のリサーチ事例において、根拠をもって他者に説明することができる	○						
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス メディアラボ・情報のリテラシー		⑨	ディスプレイデザイン演習① テーマ発表と事例研究			
②	素材とインテリアスタイル-① リサーチと事例研究		⑩	ディスプレイデザイン演習② コンセプトワーク			
③	素材とインテリアスタイル-② リサーチと事例研究		⑪	ディスプレイデザイン演習③ スタディ模型			
④	リージョナルスタイル-① 住宅空間・商業空間		⑫	ディスプレイデザイン演習④ 学内プレゼンテーション			
⑤	リージョナルスタイル-② 住宅空間・商業空間		⑬	ディスプレイデザイン演習⑤ 展示作品制作			
⑥	1週目～6週目 課題ブラッシュアップ		⑭	ディスプレイデザイン演習⑥ 展示作品制作			
⑦	【中間シラバス評価】 ・レポート提出・プレゼンテーション		⑮	【シラバス評価】 プレゼンテーション・レポート提出			
⑧	【FW】フィールドワーク						
持ち物	【教科書】新装版 スタイル別にわかるインテリアの基本 【持ち物】PC・筆記用具						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②FWは施設の都合により日程を変更する場合があります。 ③科目連携授業「インテリアスタイル」の学習成果を他の授業で活用します。						

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	インテリア概論 I A						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	瀬戸 瑛裕	実務経験	建築設計、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	インテリアデザインの基礎知識をテキストを活用して学ぶ						
到達目標	インテリアデザインの基礎知識を習得し、専門科目に活かすことができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
インテリアデザインの基礎知識を理解できる				○			
インテリアデザインの要素を理解し、他者に説明することができる	○						
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス インテリアデザインの仕事		⑨	店舗のデザイン-① 図面トレース/平面図			
②	住宅のデザイン-① 構成要素		⑩	店舗のデザイン-② ゾーニング/平面計画			
③	住宅のデザイン-② 寸法		⑪	店舗のデザイン-③ 家具配置			
④	住宅のデザイン-③ モジュール		⑫	店舗のデザイン-④ 色彩表現・照明			
⑤	住宅のデザイン-④ プランニング方法		⑬	店舗のデザイン-⑤ 躯体と下地			
⑥	住宅のデザイン-⑤ ゾーニング/平面計画		⑭	店舗のデザイン-⑥ 仕上材			
⑦	住宅のデザイン-⑥ ゾーニング/平面計画(2)		⑮	【シラバス評価】 筆記試験			
⑧	【中間シラバス評価】 ・レポート提出・プレゼンテーション						
持ち物	【教科書】超図解で全部わかるインテリアデザイン入門 増補改訂版 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「インテリア概論 I A」の学習成果を他の授業で活用します。						

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	製図基礎						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	水	講時	3・4
担当教員①	奥村 賢人	実務経験	建築設計、リノベーションデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	建築の空間や物品のスケール感や製図のルールを身につける						
到達目標	正しい寸法感覚を習得し、製図の基礎手法を表現することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
仕様用途に合わせた寸法感覚が理解することができる				○			
製図表記の基本ルールを理解し、図面として表現することができる			○				
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	授業ガイダンス 製図基礎-①三面図・立方体の三面図			⑨	基本演習-② 手描き 木造住宅・RC造・S造の図面・設計図面枠		
②	製図基礎-② 断面図・縮尺			⑩	応用演習-① 二階建木造住宅/平面図のエスキス		
③	製図基礎-③ 建具・実測方法・平面図の寸法表記			⑪	応用演習-② 二階建木造住宅/住宅空間の事例研究・スケッチ		
④	製図基礎-④ 製図のルール・線種・文字の作図練習			⑫	応用演習-③ 二階建木造住宅/住宅空間の事例研究・スケッチ		
⑤	製図基礎-⑤ 図面の概要・設計プロセスと各図面			⑬	応用演習-④ 二階建木造住宅/住宅空間の事例研究・スケッチ		
⑥	製図基礎-⑥ 木造の尺モジュール・建築の単位			⑭	応用演習-⑤ 二階建木造住宅/住宅空間の事例研究・スケッチ		
⑦	【中間シラバス評価】 ・制作物提出・プレゼンテーション			⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 7/23(水)9:00～16:20		
⑧	基本演習-① 手描き 図面作成手法の多様化・製図の基礎						
持ち物	【教科書】超入門 建築製図(第五版) 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「製図基礎」の学習成果を他の授業で活用します。						

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	設計演習 I A						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	水	講時	1・2
担当教員①	山本 奈月	実務経験	インテリアデザイン、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	設計図の基本の型を身につける						
到達目標	空間と図面を関連づけて理解することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
設計図を正確に描くことができる				○			
二階建住宅を設計することができる			○				
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 設計基礎-①作図演習／鉛筆の三面図		⑨	設計基礎-⑦ 間取りの研究 リビングダイニングキッチン			
②	設計基礎-② ツールの実測・スケッチ 作図演習／ツールの三面図		⑩	設計演習-① 二階建木造住宅 ゾーニング／平面計画			
③	設計基礎-③オンライン 部屋の実測 作図演習／部屋の実測図		⑪	設計演習-② 二階建木造住宅 平面図(1)			
④	設計基礎-④ 作図演習／部屋の実測平面図・平面図の着彩		⑫	設計演習-③ 二階建木造住宅 平面図(2)			
⑤	設計基礎-⑤ 木造二階建住宅 図面トレース／平面図・展開図		⑬	設計演習-④ 二階建木造住宅 平面図(3)・展開図(1)			
⑥	設計基礎-⑥ 木造二階建住宅 図面トレース／断面図・立面図		⑭	設計演習-⑤ 二階建木造住宅 平面図(4)・展開図(2)			
⑦	【中間シラバス評価】 制作物提出・プレゼンテーション		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 7/23(水)9:00～16:20			
⑧	設計基礎-⑥ 間取りの研究 ダイニングキッチン						
持ち物	【教科書】超入門 建築製図(第五版) 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「設計演習 I A」の学習成果を他の授業で活用します。						

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生								
科目名	デザイン基礎 I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	3・4	
担当教員①	正田 久恵	実務経験	建築パース・フォトショップレタッチ・3DCG					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	空間のビジュアル表現を身につける							
到達目標	レタッチやグラフィックソフトを活用して、建築パースの基礎手法を表現することができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
グリッド・デザインを用いてレイアウトすることができる				○				
空間のビジュアル表現を理解し、ポートフォリオとして表現することができる			○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業ガイダンス デザイン基礎 I 演習-① 透視図基礎演習		⑨	一点透視図作図演習-②				
②	デザイン基礎 I 演習-② 透視図基礎演習		⑩	ポートフォリオ制作-① 住宅設計/3DCG				
③	デザイン基礎 I 演習-③ 透視図基礎演習		⑪	ポートフォリオ制作-② 住宅設計/3DCG				
④	デザイン基礎 I 演習-④ 透視図基礎演習		⑫	ポートフォリオ制作-③ 住宅設計/3DCG				
⑤	デザイン基礎 I 演習-⑤ 透視図基礎演習		⑬	ポートフォリオ制作-④ 住宅設計/3DCG				
⑥	1週目～6週目 課題ブラッシュアップ		⑭	ポートフォリオ制作-⑤ 住宅設計/3DCG				
⑦	【中間シラバス評価】 制作物提出・プレゼンテーション		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 7/23(水)9:00～16:20				
⑧	一点透視図作図演習-①							
持ち物	【ソフトウェア】SketchUp・Adobe Photoshop 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機							
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「インテリアスタイル I・製図基礎・設計演習 I A・プレゼン表現基礎 I」の学習成果をポートフォリオ(作品集)としてまとめます。							

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	プレゼン表現基礎 I						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	1・2
担当教員①	谷口 弘和	実務経験	建築設計、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	模型制作を通じて空間把握能力・立体把握能力を身につける						
到達目標	模型を活用して、立体表現の基礎手法を表現することができる						
評価基準		評価対象					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
空間・用途に合わせた寸法の模型を制作することができる			○				
模型の基礎手法を理解し、空間の色彩や素材感を表現することができる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス プレゼン表現演習-① Illustrator基本操作演習		⑨	模型表現基礎-④			
②	プレゼン表現演習-② Illustrator基本操作演習		⑩	建築模型-① 住宅設計課題(住宅設計課題)土台・敷地			
③	プレゼン表現演習-③ Illustrator基本操作演習		⑪	建築模型-② 住宅設計課題(住宅設計課題)躯体			
④	模型表現基礎-①		⑫	建築模型-③ 住宅設計課題(住宅設計課題)素材表現			
⑤	模型表現基礎-②		⑬	建築模型-④ 住宅設計課題(住宅設計課題)家具			
⑥	1週目～6週目 課題ブラッシュアップ		⑭	建築模型-⑤ 住宅設計課題(住宅設計課題)添景			
⑦	【中間シラバス評価】 制作物提出・プレゼンテーション		⑮	【科目連携】合同プレゼンテーション 7/23(水)9:00～16:20			
⑧	模型表現基礎-③						
持ち物	【教科書】世界一わかりやすい Illustrator 逆引き事典 CC対応 【ソフトウェア】Adobe Illustrator 【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機・授業内容に応じて模型道具						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「プレゼン表現基礎 I」の学習成果を他の授業で活用します。						

2025年度前期 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース1年生							
科目名	社会学マーケティング I						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	山本 奈月	実務経験	インテリアデザイン、商空間・住空間のデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働しながらデザインで課題解決を図る能力を身につける						
到達目標	協働ワークにおいてチームに貢献することができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的や条件に応じて異なる視点のアイデアを複数提案することができる		○					
複数の多様なアイデアを組み合わせ、根拠をもって他者に説明することができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 前年度の振り返り・企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	【企業評価】 中間プレゼンテーション			
②	事例研究-① 京町家とその暮らしの文化 京町家を保全・継承		⑩	京町家リノベーション設計-①			
③	事例研究-② 京町家活用事例研究・京町家の軸組木造研究		⑪	京町家リノベーション設計-②			
④	【FW】フィールドワーク 現地調査・現地測量		⑫	京町家リノベーション設計-③			
⑤	京町家リノベーション企画-① コンセプトワーク・プランニング		⑬	京町家リノベーション設計-④			
⑥	京町家リノベーション企画-② プランニング		⑭	【連携企業評価】 本番プレゼンテーション			
⑦	京町家リノベーション企画-③ プランニング		⑮	企業評価振り返り			
⑧	京町家リノベーション企画-④ プランニング						
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・方眼用紙・三角スケール・メジャー・計算機・授業内容に応じて模型道具						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②1回生・2回生合同で実施する企業連携授業です。 ③FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						